

イチ押しの大学はここだ！

全国700進学校の進路指導教諭が選ぶ

表A

面倒見が良い大学



ranking	name	place	point
4	明治大	東京	117
5	国際教養大	秋田	104
6	産業能率大	東京	73
7	九州工業大	福岡	66
8	立命館大	京都	65
9	国際基督教大	東京	59
10	津田塾大	東京	53
11	成蹊大	東京	52
12	近畿大	大阪	49
13	聖学院大	埼玉	46
	昭和女子大	東京	46
15	東京理科大	東京	43
16	福岡工業大	福岡	42
17	富山県立大	富山	37
18	法政大	東京	35
19	名古屋商科大	愛知	33
20	大阪大	大阪	29
	広島大	広島	29
	中央大	東京	29

無印：私立大学 印：国立大学 印：公立大学

「基本をしっかり押さえた講義や就職指導」（千葉・県立高）、「学生の学ぶ環境がしっかりと用意されていて、学習支援も充実している」（埼玉・私立高）、「学生が意欲的に活躍できる機会を多く作っている」（香川・県立高）などの評価が寄せられました。

これを見ると、教育への評価が高いことがわかります。例えば、こんな科目があります。1年次必修の修学基礎科目です。これは学生が1週間の優先順位や達成度、行動履歴や満足したこと、努力したことなどを記録し、修学アドバイザー（クラス担任）に提出します。それに修学アドバイザーがコメントをつけて返却するのです。これを1年間行います。修学アドバイザーは学期の初めに全員と面談します。この科目によって、学生の気づき→努力→自信→意欲を引き出していくのです。それ以外にも学生が授業で分からなかったことや高校時代に遡って、教員に聞くことができるサポートを行っています。大学関係者がこう話します。

「課外授業で学生がいろいろな物作りを行える夢考房があります。学生は興味あるプロジェクトに自由に参加でき、今は120ほどのプロジェクトが活動しています。今年から授業で学んだことが、こういったプロジェクトにどう役立つのかななどを明示した『e-シラバス』を学内で運用を始めました。正課の授業と課外活動がリンクし、学

表B

就職に力を入れている大学



ranking	name	place	point
4	立命館大	京都	109
5	産業能率大	東京	92
6	九州工業大	福岡	88
7	日本大	東京	83
8	慶應義塾大	東京	82
	中央大	東京	82
10	福井大	福井	77
11	近畿大	大阪	75
12	早稲田大	東京	66
13	青山学院大	東京	59
14	立教大	東京	41
15	一橋大	東京	40
	芝浦工業大	東京	40
17	昭和女子大	東京	38
	東京理科大	東京	38
19	武蔵大	東京	34
20	専修大	東京	31
	福岡工業大	福岡	31

ranking	name	point
1	北海道・東北	39
2	金沢工業大	25
3	小樽商科大	23
4	法政大	12
5	中央大	11
1	関東・甲信越	309
2	法政大	88
3	産業能率大	84
4	金沢工業大	82
5	中央大	67
1	北陸・東海	78
2	福井大	50
3	立命館大	29
4	富山県立大	28
5	明治大	26
1	九州・沖縄	61
2	明治大	31
3	福岡工業大	31
4	近畿大	23
5	西南学院大	22
1	中国・四国	26
2	明治大	23
3	金沢工業大	21
4	高知科大	13
5	美作大	12

無印：私立大学 印：国立大学 印：公立大学

んだことが現場のこういったところで生かされるというのをはっきりさせることで、学生のやる気に結びつき、さらに伸びてほしいと思っています」

2位は東北大、3位は武蔵大、4位は明治大、5位は国際教養大でした。東北大については「生徒が生き生きとして、教授が元気」（青森・県立高）、「低学年からの少人数教育」（栃木・県立高）などの評価がありました。3位の武蔵大は「ゼミの武蔵」と言われるほど、ゼミナール形式の授業で有名です。このゼミナールは、今、注目のアクティブラーニングで、武蔵大は昔から実践してきたのです。進路指導教諭の評価もゼミについてが多くなっているのが特徴です。「学生数が少なく、ゼミなどが充実」（埼玉・県立高）、「ゼミが1年

次から行われていることとキャリア教育の充実」（東京・都立高）などです。

次に表Bの「就職に力を入れている大学」を見てみましょう。トップは7年連続で明治大。進路指導教諭からも「就職ガイダンスの充実」（埼玉・私立高）、「就職に強く学生への目が行き届いている」（東京・私立高）などと高く評価されています。学生の就活サポートに力を入れていることで知られ実績も高くなっています。就職先を見ると、みずほFG91人、三菱東京UFJ銀行52人、リソナグループ44人など、学生に人気の銀行に強いことがわかります。

2位は金沢工業大、3位は法政大、4位は立命館大、5位は産業能率大で私立大が強かったのが特徴です。また、ランキングには実

秋になり受験勉強が本格化する頃になりましたが、同時にこの時期、大切になってくるのが志望校選びです。検討項目が多く迷うこと必定です。そこで参考にしたいのがエキスパートの意見。大学通信は全国の進学校の進路指導教諭に、イチ押しの大学を聞きました。志望校にオススメの大学はどこでしょうか。

表C 教育力が高い大学

1	東京大	東京	618
2	京大	京都	384
3	東北大	宮城	277
4	東京理科大	東京	157
5	国際教養大	秋田	148
6	大阪大	大阪	147
7	東京工業大	東京	103
8	国際基督教大	東京	93
9	早稲田大	東京	86
10	名古屋大	愛知	83
11	慶應義塾大	東京	79
12	九州大	福岡	63
13	筑波大	茨城	56
14	一橋大	東京	47
15	同志社大	京都	42
16	広島大	広島	40
17	北海道大	北海道	39
18	上智大	東京	37
19	武蔵大	東京	29
20	金沢工業大	石川	28

表D グローバル教育に力を入れている大学

1	国際教養大	秋田	652
2	上智大	東京	431
3	国際基督教大	東京	361
4	早稲田大	東京	194
5	立教大	東京	193
6	立命館アジア太平洋大	大分	183
7	関西学院大	兵庫	140
8	東京大	東京	120
9	東京外国語大	東京	116
10	立命館大	京都	101
11	神田外語大	千葉	78
12	千葉大	千葉	74
13	東北大	宮城	69
14	同志社大	京都	68
15	慶應義塾大	東京	63
16	広島大	広島	60
17	青山学院大	東京	53
19	東洋大	東京	53
20	法政大	東京	51
20	近畿大	大阪	46

表E 研究力が高い大学

1	東京大	東京	1,148
2	京大	京都	990
3	東北大	宮城	463
4	大阪大	大阪	264
5	名古屋大	愛知	238
6	東京工業大	東京	223
7	九州大	福岡	135
8	東京理科大	東京	101
9	慶應義塾大	東京	98
10	筑波大	茨城	89
11	早稲田大	東京	81
12	北海道大	北海道	76
	近畿大	大阪	76
14	広島大	広島	30
15	名古屋工業大	愛知	27
	千葉工業大	千葉	27
17	一橋大	東京	24
18	山形大	山形	21
19	信州大	長野	20
	神戸大	兵庫	20

無印：私立大学 印：国立大学 印：公立大学

就職率(就職者数÷卒業生数－大学院進学者数×100)が高い大学も多くなっています。卒業生1000人以上で昨年、実就職率トップだった金沢工業大が2位に入り、2位だった福井大が10位、4位だった芝浦工業大が15位、8位だった九州工業大が6位に入っています。

地域別には北海道・東北と関東・甲信越で明治大がトップ。北陸・東海では金沢工業大。近畿では立命館大、中国・四国と九州・沖縄では九州工業大がトップでした。近畿を除いて明治大がどの地方でもトップ5に入っていて評価が高くなっています。

表Cの「教育力が高い大学」のトップは10年連続で東大です。進路指導教諭の評価は「研究レベルが高く論文の数も多く、内容も優れている(北海道・道立高)」、「伝統があり、学問研究の環境が整っている(東京・私立高)」、「最先端の研究を行っており、学生の質も高い(新潟・県立高)」、「科研費、教育研究での実績から(福岡・私立高)」などです。

この項目は教育力ですが、研究力の高さを指摘する意見が多かったのも特徴です。予備校の入試担当者は「大学の使命としては研究と教育が車の両輪に当たるほど大きく、素晴らしい研究を行っている教員は、最先端の知を授業に還元するため、学生が伸びるとの考え方が根底にあるからでしょう」と話します。

2位は京大、3位は東北大と旧帝大が上位を占めました。次いで東京理科大、国際教養大の順。地域別に見ても、北海道・東北

が東北大、関東・甲信越、北陸・東海、中国・四国、九州・沖縄で東大がトップ。近畿では大阪大がトップでした。東大と京大ほどの地方でもベスト5に入っています。

また、地域別の表では、ほとんどが国立大で公立大は国際教養大1校、私立大は東京理科大、早稲田大、同志社大、関西大の4校しか出てきませんでした。国立大の教育力の評価が高くなっています。

表Dの「グローバル教育に力を入れている大学」のトップは国際教養大です。「面倒見が良い大学」「教育力が高い大学」「入学後、生徒を伸ばしてくれる大学」いずれも5位、「小規模だが評価できる大学」で1位とさまざまな項目で評価が高くなっています。

04年に開学した新しい大学で、国際教養学部のみ単科大。授業はすべて英語で行われ、在学中に1年間の留学が必須で、1年次は全学生が外国人留学生と寮生活を送ります。進路指導教諭からも「個人の英語力を本気で高めてくれる(千葉・私立高)」、「先進的な取り組みで生徒を引き上げている(宮崎・県立高)」などの評価です。

2位は上智大、3位は国際基督教大、4位は早稲田大、5位は立教大でした。上位にキリスト教系の大学が多いのも特徴です。創立時からグローバルな大学だったわけで、その教育を今に受け継いで実践しているということから評価が高いと見られます。

表Eは「研究力が高い大学」です。トップは2年連続で東大、2位が京大で、この2校が3位以下を大きく引き離しています。3位が東

表F 改革力が高い大学

1	近畿大	大阪	296
2	立命館大	京都	258
3	東京大	東京	256
4	京大	京都	161
5	東洋大	東京	131
6	明治大	東京	130
7	東北大	宮城	114
8	早稲田大	東京	104
9	慶應義塾大	東京	58
	立教大	東京	58
11	大阪大	大阪	57
12	法政大	東京	54
13	千葉大	千葉	53
14	東京工業大	東京	39
15	新潟大	新潟	34
16	千葉工業大	千葉	31
17	青山学院大	東京	30
18	九州大	福岡	28
19	上智大	東京	26
20	筑波大	茨城	23
	岡山大	岡山	23

北大、4位が大阪大の順です。7位までが国立大で、8位に東京理科大、9位に慶應義塾大が入りました。やはり研究力という、理系学部が頭に浮かびますが、この中で文系学部しかないのは17位の一橋大だけです。圧倒的に国立大が強いのも特徴です。

表Fは「改革力が高い大学」です。トップは昨年の3位から1位に躍進した近畿大。3年連続志願者日本一を続けている人気大学です。今年、国際学部を新設し、今はメーンの東大阪キャンパスの整備に力を入れています。2020年に最終的に竣工予定ですが、今までの大学にない24時間オープン自習室を2400室設けるなど、斬新なアイデアが盛りだくさんです。こういった改革が評価されたようです。

昨年1位だった立命館大は2位になりました。改革のフロントランナーのイメージが強く、昨年新設された大阪いばらきキャンパスに、今年、総合心理学部を新設し人気を集めました。

3位は東大、4位は京大です。両大学とも今年は大きな入試改革を行いました。東大が後期試験を廃止して100名募集の推薦入試を実施。京大は今まで前期試験のみの入試しか行ってきませんでした。今年から推薦入試やAO入試の特色入試を実施しました。予備校の入試担当者は「募集人員は大した数ではありませんでしたが、東大が推薦入試を実施するというのは、進路指導教諭の先生方には信じられない思いが強く衝撃だったことから、評価が高かったのかもしれない」と話しています。

表G 小規模だが評価できる大学

1	国際教養大	秋田	388
2	国際基督教大	東京	224
3	武蔵大	東京	205
4	津田塾大	東京	93
5	成蹊大	東京	90
6	成城大	東京	70
7	一橋大	東京	68
8	富山県立大	富山	67
9	金沢工業大	石川	66
10	九州工業大	福岡	59
11	都留文科大	山梨	54
12	会津大	福島	45
	産業能率大	東京	45
14	立命館アジア太平洋大	大分	41
15	学習院大	東京	39
16	高知工科大	高知	38
17	東京海洋大	東京	32
18	明治学院大	東京	30
19	長岡技術科学大	新潟	29
	京都工芸繊維大	京都	29

表Gの「小規模だが評価できる大学」のトップは国際教養大でした。2位が国際基督教大、3位が武蔵大で、ここまでが200ポイントを超える高い評価です。次いで津田塾大、成蹊大と続きました。この表では単科大学が多いのが特徴です。大手大学とは異なり、学生と教職員の距離が近く、学生一人ひとりに目が行き届くところが高い評価につながっています。

表Hの「入学後、生徒の満足度が高い大学」では、トップは東大、2位が京大、3位が早稲田大、4位が慶應義塾大、5位が東北大、僅差の6位が明治大でした。難易度の高い大学が上位を占めますが、それだけではないようです。予備校の入試担当者は「大規模な大学が上位に来ているのを見ると、施設設備の充実、教員の顔ぶれ、授業の種類が豊富、キャンパスが広い、大都市の中心にあって交通の便がいいなど、大規模大学の強みを感じるものがたくさんあり、満足度が高いのではないのでしょうか」と説明します。

表Iは「入学後、生徒を伸ばしてくれる大学」です。トップは東北大、2位が東大で、3位に金沢工業大、4位が東京理科大。授業の充実などで、伸びていく学生が多いことが評価の大きな理由です。東北大については、高校の進路指導との距離が近く、どのような教育や研究が行われているかなどが、しっかりと伝わっていることが大きいようです。広報力の高さもあるかもしれません。

表Jは「生徒に勤めたい大学」の結果です。表J-1は国公立大で、トップは2年連続で東大、次いで京大で、この2校が3位以下に

表H 入学後、生徒の満足度が高い大学

1	東京大	東京	334
2	京大	京都	253
3	早稲田大	東京	200
4	慶應義塾大	東京	157
5	東北大	宮城	146
6	明治大	東京	141
7	立教大	東京	76
8	筑波大	茨城	71
	名古屋大	愛知	71
10	大阪大	大阪	70
11	同志社大	京都	66
12	九州大	福岡	65
13	上智大	東京	64
14	国際基督教大	東京	48
15	北海道大	北海道	47
16	青山学院大	東京	42
17	一橋大	東京	41
18	広島大	広島	40
19	神戸大	兵庫	37
	岡山大	岡山	37

無印：私立大学 印：国立大学 印：公立大学

表I 入学後、生徒を伸ばしてくれる大学

1	東北大	宮城	236
2	東京大	東京	190
3	金沢工業大	石川	139
4	東京理科大	東京	136
5	国際教養大	秋田	102
6	京都大	京都	80
7	早稲田大	東京	59
8	大阪大	大阪	51
9	武蔵大	東京	50
10	産業能率大	東京	49
11	慶應義塾大	東京	48
12	立命館アジア太平洋大	大分	39
13	東京工業大	東京	38
14	明治大	東京	36
15	筑波大	茨城	34
16	国際基督教大	東京	33
17	中央大	東京	29
18	立教大	東京	28
19	九州工業大	福岡	27
20	名古屋大	愛知	26

無印：私立大学 ■：国立大学 □：公立大学

表J-1 生徒に勧めたい国公立大学

1	東京大	東京	1,236
2	京都大	京都	1,049
3	東北大	宮城	436
4	大阪大	大阪	311
5	北海道大	北海道	240
6	国際教養大	秋田	233
7	東京工業大	東京	232
8	名古屋大	愛知	191
9	一橋大	東京	183
10	九州大	福岡	141
11	筑波大	茨城	115
12	千葉大	千葉	79
13	神戸大	兵庫	66
14	横浜国立大	神奈川	47
15	広島大	広島	46
16	信州大	長野	41
17	首都大東京	東京	36
18	東京外国語大	東京	31
19	山形大	山形	30
20	九州工業大	福岡	30

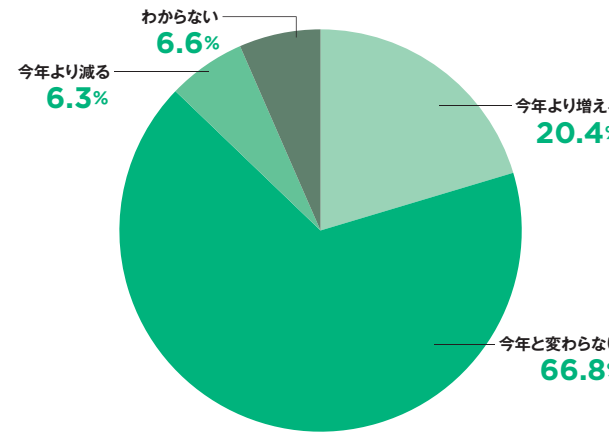
表J-2 生徒に勧めたい私立大学

1	慶應義塾大	東京	1,006
2	早稲田大	東京	906
3	国際基督教大	東京	310
4	上智大	東京	257
5	同志社大	京都	234
6	東京理科大	東京	206
7	明治大	東京	201
8	立教大	東京	98
9	関西学院大	兵庫	91
10	立命館大	京都	83
11	関西大	大阪	60
12	青山学院大	東京	57
13	金沢工業大	石川	53
14	中央大	東京	45
15	学習院大	東京	43
	立命館アジア太平洋大	大分	43
17	南山大	愛知	41
18	近畿大	大阪	37
19	西南学院大	福岡	30
20	武蔵大	東京	29

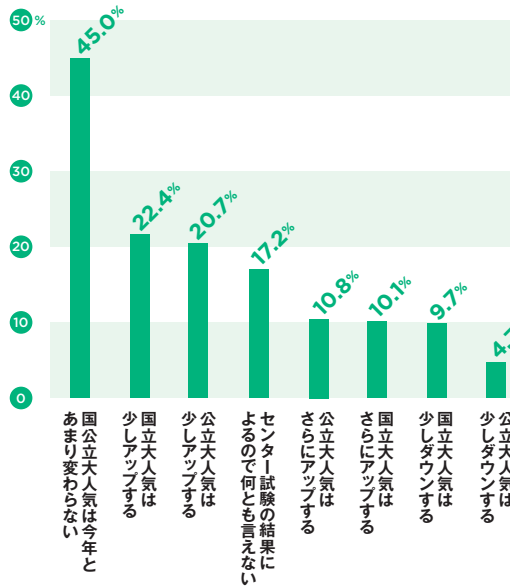
表K 生徒に人気がある大学

1	明治大	東京	463
2	早稲田大	東京	446
3	青山学院大	東京	253
4	立教大	東京	233
5	慶應義塾大	東京	231
6	法政大	東京	198
7	神戸大	兵庫	183
8	東京大	東京	180
9	京都大	京都	162
	東洋大	東京	162
11	東北大	宮城	135
	同志社大	京都	135
13	近畿大	大阪	128
14	関西大	大阪	124
15	九州大	福岡	112
	立命館大	京都	112
17	名古屋大	愛知	106
18	日本大	東京	104
19	筑波大	茨城	92
	岡山山	岡山	92
	上智大	東京	92

グラフ1 来年のセンター試験志願者数はどうなると思われますか？



グラフ2 来年の国公立大人気はどうかと思われるか？ (複数回答可)



取得できる大学」58.7%、「知名度が高い大学」58.4%、「就職に有利な大学」56%、「家から通える大学」52.3%の順で、こままでが5割を超えています。注目は8位の「留学制度の充実・国際交流の活発な大学」で、07年の13位から大きく順位を上げています。高校生のグローバル教育への関心が高いことが読み取れます。

次にグラフ5の「受験生に受け入れられる改革」について見ていきましょう。トップは「キャリア教育などの就職支援」で48.4%でした。以下、「語学教育充実などカリキュラムの改革」37.6%、「今、人気の学部・学科の新設」36.9%「資格取得支援」36.2%の順です。資格取得支援が昨年の2位から4位に下がりました。就職が好調なことから資格がなくても、キャリア教育の充実で十分と言うことかもしれません。

大きな差をつけました。以下、東北大、大阪大、北海道大の順です。上位は旧7帝大と東京工業大、一橋大の難関大と国際教養大で占めています。難易度の高い大学が上位に来ていることが分かります。それに続く筑波大、千葉大、神戸大なども準難関大といわれる大学です。やはり難易度が高い大学の評価が高くなっています。地域別に見ても、関東・甲信越ではトップは東大、近畿では京大がトップでした。

表J-2は私立大で、トップは慶應義塾大、2位が早稲田大です。この2校が3位以下に大差をつけました。以下、国際基督教大、上智大、同志社大、東京理科大の順になりました。やはり難易度が高い大学が上位に来ています。国公立大、私立大とも、勧めたい大学だからこそ、難易度が高くなっているとも考えられます。

表Kは「生徒に人気がある大学」です。トップは明治大で、僅差の2位が早稲田大です。この2校が3位以下を引き離しました。3位は青山学院大、4位は立教大、5位は慶應義塾大、6位は法政大で、首都圏の私立大が上位を占めました。国立大トップは7位の神戸大です。やはり総合大学が人気になっていることが分かります。

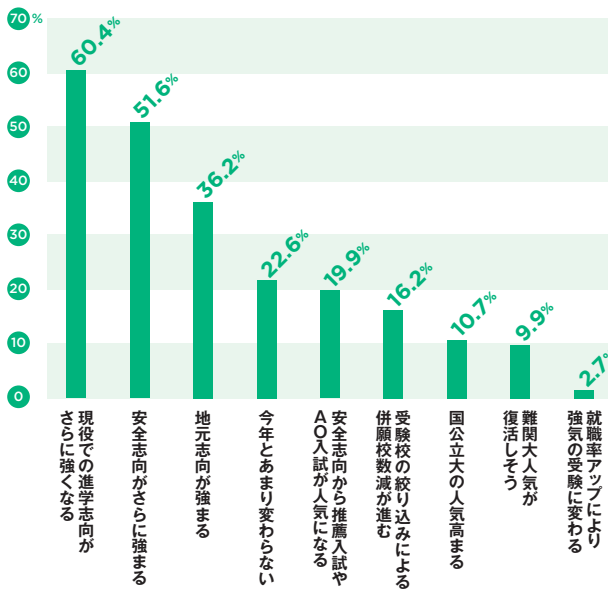
次に来年入試の動向について聞いています。まずは今年0.8%志願者が増えた、センター試験の志願者数がどうなるかについてです。グラフ1を見てください。もっとも多かったのが「今年と変わらない」66.8%、次に「今年より増える」が20.4%で、あわせると8割を超え9割近くになりました。来年のセンター試験志願者は、今年以上

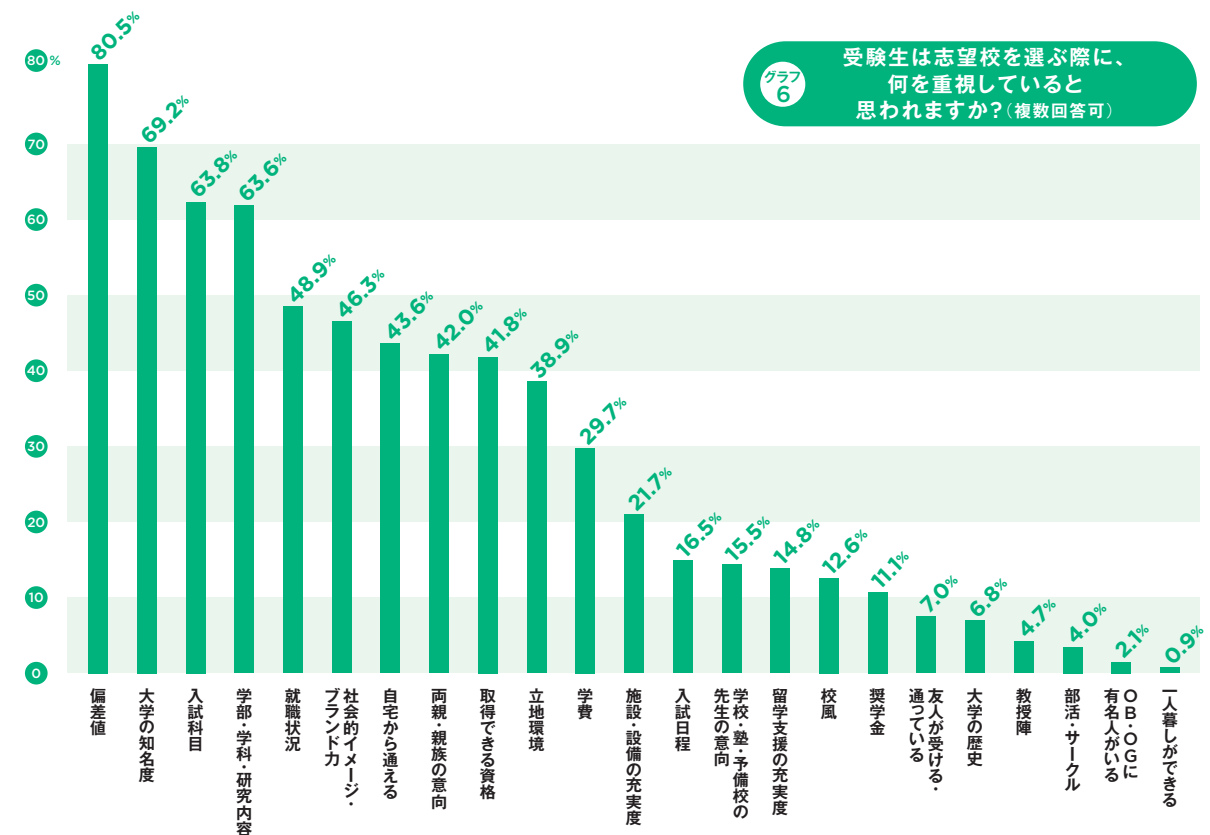
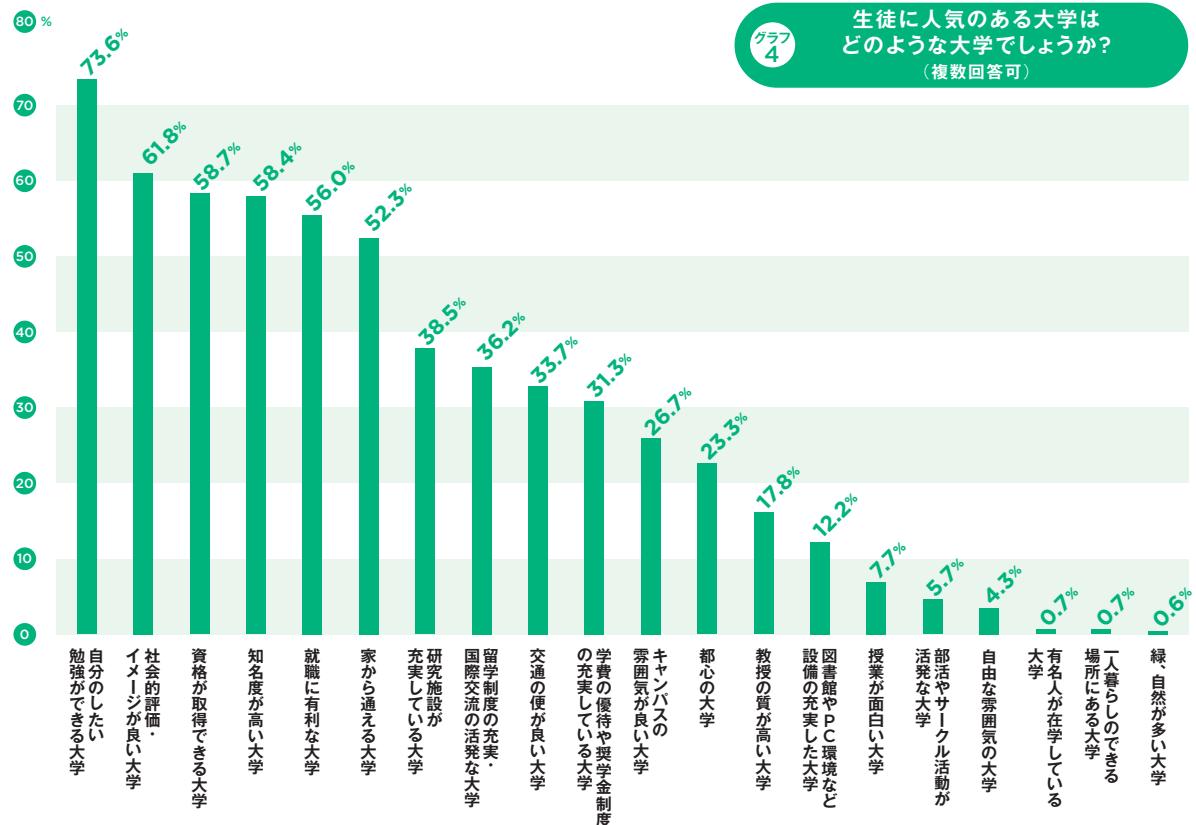
になりそうです。グラフ2の「国公立大人気」については、「あまり変わらない」45%、「国立大人気は少しアップする」22.4%、「公立大人気は少しアップする」20.7%になりました。来年入試でも国公立大人気になりそうです。今年は国立大の志願者が1.6%減、公立大が2.2%増でした。センター試験の平均点が文系でアップ、理系でダウンしたため、国立大を敬遠して公立大受験者が増えたのです。センター試験が難しく平均点が下がれば、比較的難易度が低い公立大が人気になるのは例年のことです。今年の結果を踏まえた回答と見ることができません。ただ、センター試験の難易は、ふたを開けてみないとわかりません。

グラフ3は「来年の入試動向」について聞いたものです。トップは昨年と変わって「現役での進学志向がさらに強くなる」の60.4%で、昨年の45.9%を大きく上回りました。次いで昨年トップだった「安全志向がさらに強まる」51.6%、「地元志向が強まる」36.2%の順となりました。これとは逆の「難関大人気が復活しそう」9.9%、「就職率アップにより強気の受験に変わる」2.7%にとどまっています。近年続いている入試トレンドである安全志向、現役志向、地元志向の「安・現・地」は、来年入試でも変わらないようです。

グラフ4は「生徒に人気のある大学」を聞いたものです。トップは「自分のしたい勉強ができる大学」が73.6%で、6年連続トップでした。次いで「社会的評価・イメージが良い大学」61.8%、「資格が

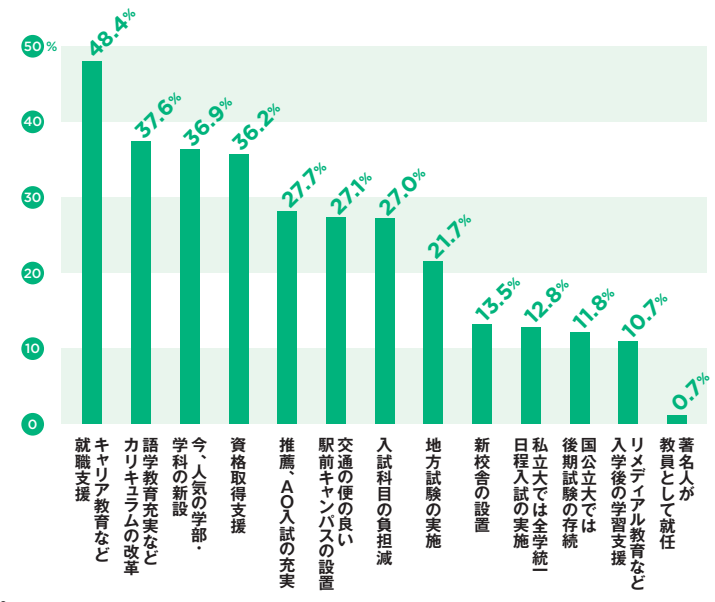
グラフ3 近年、「現役志向」「安全志向」「地元志向」の大学選びが強まっていますが、この傾向は来年はどうかとお考えでしょうか？ (複数回答可)





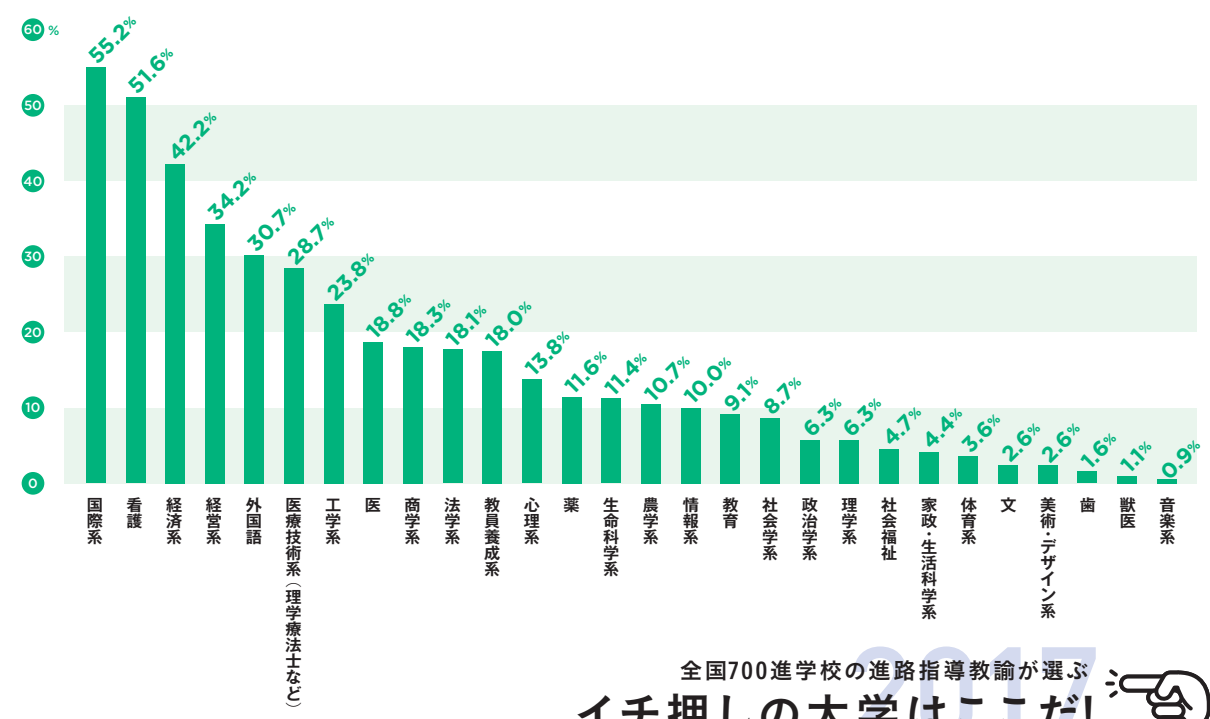
グラフ6は「受験生が志望校選びで重視するポイント」を聞いたものです。トップは「偏差値」で80.5%の高率です。次いで「大学の知名度」69.2%、「入試科目」63.8%、「学部・学科・研究内容」63.6%の順で、ここまですべて5割を超えました。志望校選びで偏差値重視の傾向は変わっていません。

グラフ5 大学は改革を実施し、受験生に魅力をアピールしようとしています。どのような改革が受験生に受け入れられているのでしょうか？(複数回答可)



次にグラフ7の「来年入試で人気になりそうな学部」について見ていきましょう。トップは2年連続で国際系の55.2%。次いで看護、経済系、経営系、外国語、医療技術系、工学系の順でした。昨年3位だった医療技術系が6位へ、4位だった工学系が7位に下がり、代わりに文系学部が躍進しています。来年入試も今年と同様、文系人気が高まり、理系人気が下がる“文高理低”になりそうです。予備校の入試担当者は「国際系は爆発的に増えているというわけではありませんが、新設学部が増えていることと、2020年の東京オリンピックが近いこともあって人気です。文系学部卒業生の就職が良くなると、やはり就職に有利とされる経済、経営が人気になります」と話しています。進路指導教諭のイチ押し大学は、卒業生の意見を中心にしています。昔に比べて卒業生が母校に立ち寄る頻度が高くなってきたことがあり、進学した大学の情報がこれまで以上に集まり評価につながっているようです。このエキスパートの忌憚のない意見を参考にしながら、志望校を決めていってほしいと思います。

グラフ7 来年入試で生徒に人気になりそうな学部・学科系統はどこでしょうか？(複数回答可)



全国700進学校の進路指導教諭が選ぶ
イチ押しの大学はここだ!